

H K S - 2 型 煙感知器用加煙試験器取扱説明書

能美防災株式会社

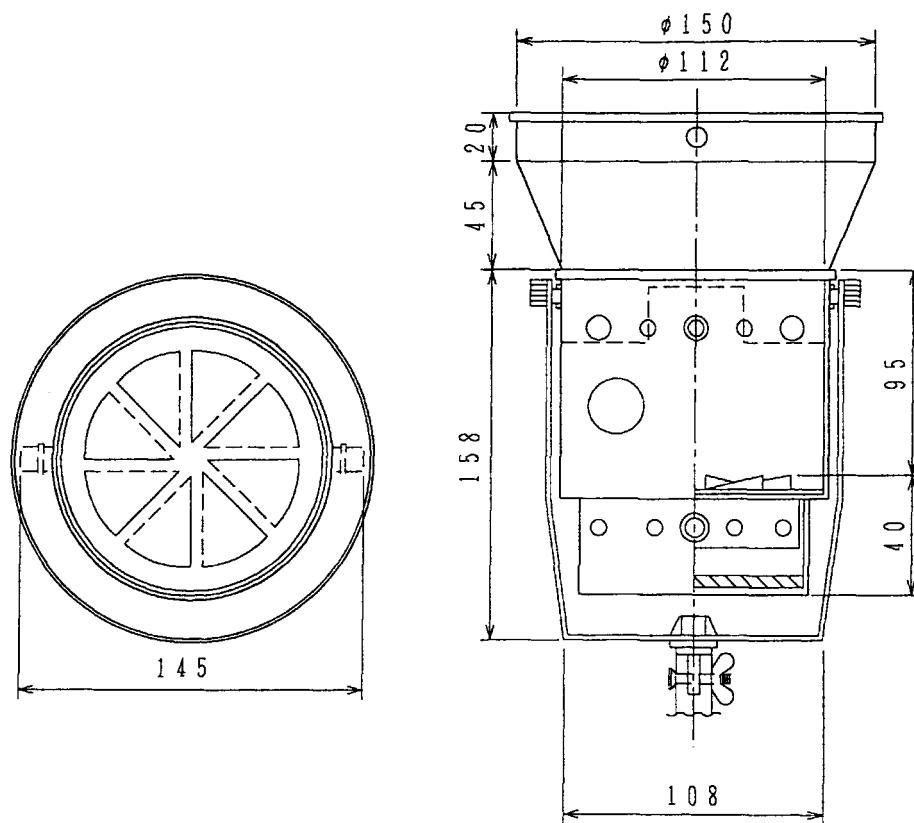
1. 概 要

本試験器は、煙感知器の作動試験用として、現場における消防立会検査および保守点検に使用するものです。

2. 仕 様

型 名	H K S - 2 型	
型式認定番号	TS-006号	
本 体	寸 法	φ117mm×H135mm
	重 量	約380g
支 持 棒	長 さ	短縮840mm 伸長2,700mm
	重 量	約450g
発 煙 体	専 用 渦 巻 線 香	
標準発煙時間	約4時間（一卷）	

3. 外 観



4. 使用 方 法

- (1) 渦巻線香に点火し、マットの上に水平に置いて使用してください。
- (2) 発煙体受皿内に溜まった灰は適時捨ててください。
- (3) 発煙状態が悪くなった場合は、マットを交換してください。
- (4) 整流板が汚れた場合は適時清掃してください。
- (5) 点火したままの試験器を手から離す時は、安全確保のため安定した床面等に発煙体受皿を下にして、水平に置いてください。
- (6) 試験終了後は、渦巻線香の火を完全に消してから収納してください。
- (7) 発煙体は、専用のものを使用してください。
- (8) この試験器は、製造年月から起算して10年以内に、(財)日本消防設備安全センターの校正を受ける必要があります。
- (9) 使用するときは必ず、取扱い上の注意をお読みください。

5. 作動試験の合否判定基準

煙感知器は、次の時間以内に作動すれば正常です。

感知器 作動時間	感知器の種別		
	1 種	2 種	3 種
イオン化式スポット型	30 秒	60 秒	90 秒
光電式スポット型			

ただし、蓄積型感知器にあっては、作動時間が表に示す時間に公称蓄積時間及び5秒を加えた時間以内であること。

6. 注意事項

- (1) 試験可能な高さは、天井高約4.0mまでです。
- (2) 改造などをしての使用は絶対しないでください。
- (3) 煙感知器が外筒より大きい場合がありますので、その時は付属の専用アダプターを使用して試験して下さい。